

安心・安全
楽しみ続けよう
住み続けよう
暮らし続けよう

知ら咲か



2019 SEPTEMBER 0.76

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 URL <http://www.shirasaka8.net/>
連絡先 「知ら咲か」ホームページの“問い合わせ”をご利用下さい。

特別寄稿記事

「見慣れない蝶の正体は？」

読者・匿名さんから珍しい蝶の写真が文章を添えて編集部に届けられました。毎号の「白瀬の自然」用のストック写真にもない蝶ですので1面で掲載します。なお、学識者の自然体験教育研究所の足立勲先生からのコメントも記します。

匿名さん

「見慣れない蝶の正体は？」

マンシヨンのエントラン

スに見たことのない蝶々が止まっていた。子供の頃昆虫採集に夢中だったけど見覚えがなく思わず写真を写す。



一、二分マジマジと観察、触覚は蝶の特徴を表している。蝶ではないようだ。ネットで見ると「イシガケチョウ(イシガキチョウ) 畿地方以西で見られる南方系の蝶。近年、少しずつ分布を北に広げつつある。」と紹介されていた。温暖化の影響のようだ。

★足立勲先生から

地域にこのような自然(チョウ)愛好家がおられるのは嬉しいことですね。少年時代に夢中になって昆虫を追っかけられた方でしょうね。20年ほど前から宝塚市域でも見られるようになりました。武田尾や名塩などでも確認されています。現在は迷蝶であるかと考える方が圧倒的ですが、ひよっとしたら定着初期かも。食草がイヌビワという植物ですから宝塚あたりで繁殖しているのかもしれない。地球温暖化を利用して分布を北へ拡大しているのかも知れません。写真撮影に成功!! 称えたいです。本当に嬉しくなるニュースです。

イシガケチョウの

プロフィール

(編集部調べ)

写真のようにイシガケチョウは大変、特徴的な模様の翅を持つタテハチョウ科の蝶です。従って他の蝶と間違えることのない蝶とも言われています。

又、翅色はそれぞれの個体ごとに異なるのも特徴の一つとされています。

投稿者さんも足立先生も言われているように南の地方に分布する蝶のようで、ここにも温暖化の影響を感じさせられる現象のようです。この蝶は様々な高さの場所を飛ぶようで地表付近の低い場所から木の高い位置くらいまで飛んでいるそうです。飛行の際はひらりひらりと木の葉のように飛ぶ場合とグライダーのように滑空する場合があります。蝶名は、「石崖チョウ、石垣チョウ」との呼び名もあります。

通常の生息場所は広葉樹林です。特に日のあたる明るい林縁で多く見られます。食べ物は「イチジク、イヌビワ、オオタビ、ガジュマル、ホソバイヌビワ」です。

○皆さんもホットなニュースを提供ください。



白瀬川で生息する草花は数多く、季節ごとに私達の目を楽しませてくれます。水辺の植物、道路脇に生えている植物たち、その数はたくさんあります。今号では、読者の方から白瀬橋下流の白瀬川沿いで見かける花の写真が届きましたので掲載致します。皆さん、なじみの花があれば名前を教えてください。

この下の花は「カラスウリ」です。つる性の多年草で秋には赤い実をつけます。7月から9月にかけて日没後に開花します。秋に実を発見してください。



寄稿写真
白瀬川沿いの花(白瀬橋下流編)



阪急逆瀬台マンション 「シニアピンポンクラブ」納涼会

例年、この季節に納涼会と称して、食事を開催するのが恒例になっています。本年は7月15日に開催しました。

ご覧の通り会議用のテーブルを5台並べただけの簡素なのですが、お世話役の差配でいかりの巻き寿司をはじめ、お好みの品々が並び

しばし談笑に花を咲かせました。

費用は、積み立てている月会費の中から捻出しており、特別に徴収はしていません。その結果かどうか、メンバーのほぼ全員が出席ということになり、お世話役の注文通りとなっています。
(文責 青葉台T)



パークマンション消防訓練実施 (管理組合・自治会共催)

7月27日(土)9時30分から10時30分まで消防訓練が実施されました。マンション5階のエレベーター近くの3号室から出火との想定で次のような訓練が行われました。

※通報訓練

出火近くの消火栓から非常ベルをならす。管理事務所から消防所に通報する。非常ベルが鳴ったらエレベーターが適正に作動するか確認する。

※避難誘導訓練

ハンドマイクで火災発生との通報と住民への避難誘導を行う。

※避難訓練

住民自体の避難誘導に従って避難する、初期消火訓練

※初期消火訓練

消火器を使つての消火体験

※消火訓練 消火栓設備を使用しての放水体験

この様な訓練は全住民を対象に呼び掛けて実施されています。が、参加率は非常に低調です。極端に言えば『役員だけ』の状況です。万一火災が発生したら、安全に避難しなければなりません。家庭内で火災が発生した場合、非常ベル操作や家庭内消火器で初期消火も必要です。

消防車のサイレンも日常多くあり決して他人ごとではありません。年一度の消防訓練です。毎年同じようなことを繰り返しています。しかしこの繰り返しが万が一の時に役に立つのだと思います。
(記事HB)



みなさん年一度の消防訓練にはできるだけ参加しましょう!
家庭用消火器について、訓練担当者にはたずねたところ市販で「スプレー式消火器」を五千円位で販売しているの、てんぷら火災など、それで十分ですよ」と説明してくれました。
(記事：O七)

逆瀬川グリーンハイッ 「名曲コンサート」 ピアノとクラリネットのライブ演奏



猛暑の続く八月四日の日曜日十四時からグリーンハイッ集会所においてピアノの川尻淳さんとクラリネット奏者の伊原志織さんによるクラシックの名曲コンサートが開催されました。筆者は一時四十五分ごろに会場に入りましたが、既に多くの人が着席されており、何時もながら企画力、参加率の高さに驚きました。



午後二時自治会長さんより「猛暑の中参加者が少ないのではと心配しましたが多くの参加をいただき有難うございます。」と挨拶がありました。次いで川尻淳さんよりは「川尻淳です。グリーンハイッでのコンサートは今回が三回目です。皆様とお会いできる日を心待ちにしています。今回はクラリネット奏者の伊原志織さんとの共演を企画しました。皆様に感謝の気持ちを込めて演奏しますのでお楽しみください」との挨拶でした。



川尻さんはピアノと賑やかなトックです。クラリネットは柔らかな低音から良く届く高音まで様々な音色が出せる魅力的な楽器とのこと。
一曲目が、モーツアルトの「クラリネット協奏曲」長調
モーツアルトがクラリネットのための唯一の協奏曲だそうです。
二曲目が、シュライナーの「インマー・クラリナー」
驚いたことに伊原さんは演奏しながらクラリネットを先端の「ベル」から「マウスピース」まで順番に五個の単体に切り離しながら観客に渡して廻ったのです。突然のことで啞然としてしまいました。



三曲目が、ドヴォルザークの「ユーモレスク」
ここでは、メロディーからは想像もできないような、信じられない作曲秘話が飛び出して驚きました。
(内容は省略します)
トイレ休憩後は参加者全員で中島みゆきの「時代」と「糸」を大合唱しました。
クラシックには「歌詞」が無いのですね。知りませんでした。
フィナーレとなりました。
当然、アンコールの掛け声が起こりました。
川尻さん「アンコール曲は用意してません」とのこと。サー大変。急遽伊原さんと打合せ！さすがはプロです。



ぐにアンコール曲を決定し演奏いただきました。最後は会場からの質問にも対応され「名曲コンサート」はお開きとなりました。川尻さんの楽しいトークとピアノ演奏、伊原さんの心地よいクラリネット演奏で筆者のクラシックに対する暗く固苦しいイメージが払拭できた。
(記：Ot)



第19回逆瀬川グリーンハイツ夏まつり

(令和元年 8月11日(日))

猛暑真つ只中、19回目になる逆瀬川グリーンハイツまつりが始まります。子供も大人も沢山集まってきました。

【16時30分】

- ☆かき氷販売開始
- ☆たこやき販売
- ☆お弁当 おむすび
- ☆バザー品
- ☆子供ゲーム
- (スーパールボールすくい、的あて 輪投げ)

- ☆チケット販売
- ☆福引抽選券(当マンション住民のみ)



【17時20分】
☆ハワイアンコンサート開始
宝塚アロハフレンドズによるお馴染みの10曲の演奏です。メンバーは、男性3人と女性1人(この地域では有名バンド)
(ウクレレ、ギター、キーボード、ボーカル)



みんなが知っている曲で、ハワイ感満載です。客席は満席でアンコール曲は、青い山脈、全員で歌い幕を閉じました。

【18時30分】

- ☆福引き抽選会の開催
- 1等 ホテル若水入浴付き 昼食券(ペア)
- 2等 クオカード 3000円分
- 3等 魚沼産コシヒカリ2kg 他

【終了後】

手持ち花火を、子供さんに渡して楽しみました。

【19時30分】

解散です。
年に一回の夏まつりは無事に終了しました。自治会、管理組合一体となつての楽しい祭りでした。



防災 宝塚市職員に対するHUG(ハグ)研修 (避難所運営に係わる図上訓練(HUG))

HUGとは避難所運営ゲーム、静岡県で開発された図上訓練のゲームで避難所開設から運営までのイメージを掴む

いつ、襲って来るか分からない、大災害、どう対処するか、平時の時、HUGを何度も訓練して、いざの時に、慌てずに行動出来る様に、今日は、宝塚市職員さんと研修しました。

男女20名の参加者は、最初は、何をするのか分からず不安そうな顔つきでしたが、会が進むにつれて真剣になり、さすがでした。

まず、南海トラフが急に来た時、右往左往しない様に行動していく為、何度も、訓練して体験をする事が必要な事です。まず今回の立場は、市の職員です。

避難所に避難してきた地域の人のなかで、防災士を名乗る人が居るかどうか確認する。

今日は○月○日(日)
ここは市立の小、中学校(避難所)

現在の時刻は、午後4時
夜11時の間

大地震発生は午前11時とする

マグニチュード8・0
震源○○ ○○キロメートル地点

震源の深さ15キロ
電気停電している

ガス遮断している

水道断水
電話時々通じる

メール遅れて届く
下水道不明
と設定する

と設定する

グループに分かれ、テーブルに模造紙を広げ、体育館、教室、校庭等に避難者が入る場所や出入り口を決めて学校全体のレイアウトを掴む。沢山の人が来ます。まず体育館に通路をつくり、受付、本部、水周り(シャワー)、トイレ、備品置き場、ご家族、地域、子供、大人、赤ちゃん、病人さん、車いすの人、妊婦さん、

地域外の人、認知の人、外人さん、ペット
ありあらゆる事を想定してそれぞれ分割していく、雨の日雪の日、車で来るひと、テントを張る人等、やがて、ボランティアの人が来られる。物資が届く、電話の設定市の職員さんも被災者となるのでご家族の安全も守ります。自助、共助、公助の連携をしっかりと把握しておく。絶対ここは、大丈夫、と思わない!!!
今回の研修を体験出来て良かったです。

(O)



子どもと皆のラジオ体操会

8月1日から7日まで「ラジオ体操会」が開催されました。期間中、最高気温が連日、35度Cを超える日が続きましたが、みんな元気に参加してくださいました。その後も、体操は続いていますので朝6時半に広場を覗いて下さい。



地域デビュー応援講座「づか塾 14 期」受講生募集

シニア世代の皆さんの経験、知識をボランティアや地域にいかすためのノウハウを学ぶ、地域デビュー入門講座です。宝塚の歴史や地域の魅力にふれ、自身の居場所、仲間づくりなど、今後の人生設計に生かしませんか。

今年から受講資格年齢を拡大しました。60歳の方も75歳の方も！

人生 100 年時代の地域への関わり方の変化に対応して受講資格年齢を 60 歳～75 歳に広げました。当地域の方も毎年多数受講されています。拡大対象の方も是非、応募下さい。

■募集概要

日程	9 月 21 日～来年 3 月 21 日 (原則土曜全 17 回) 10 時～12 時 15 分	申込み
場所	フレミラ宝塚ほか	はがき又は E メールにて、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、「づか塾受講希望」と明記し、〒665-0867 売布東の町 1 2-8 フレミラ宝塚「づか塾係」へ。9 月 12 日(木)必着。 Eメールは zukajyuku@slogio.com へ。 9 月 13 日(金)受講者を内定し(多数の場合は抽選)ハガキにて通知します。
対象	昭和 19(1944)年～ 昭和 34(1959)年生まれの市民	
費用	4000 円(教材費・保険料)	
定員	35 人	

問い合わせはフレミラ宝塚 (Tel 85-3861) へ。(但し土、日及び 3 日を除く)

■カリキュラム

日 程	内 容	講 師
9 月 21 日	今日からスタート仲間づくり 開講式・オリエンテーション	カルチャースクール講師 石井雅代
9 月 28 日	よい人間関係を築くヒントいろいろ 隣の人は何を考えている?	大阪市立大学大学院特任准教授 中島尚美
10 月 12 日	地域デビューを準備する ボランティアって案外面白い	桃山学院大学非常勤講師 佐瀬美恵子
10 月 26 日	プラタモリ案内人 直宮先生と歩く 巡礼街道の魅力(屋外講座)	考古学歴史研究者 直宮憲一
11 月 9 日	エイジフレンドリーシティ宝塚とは? お互いさまがあふれるまち宝塚	宝塚市・いきいきシニアゼミナール
11 月 30 日	事例で学ぶ地域、ボランティア活動 楽しんでいる姿から学びを	地域団体、ボランティアグループ
12 月 7 日	ともにテーブルを囲んで! 作って食べて楽しい会話(東公民館)	宝塚いずみ会
12 月 21 日	みんなで話そう! 地域・ボランティア活動 何をしたい?何をしたい?	受講生によるグループワーク
1 月 11 日	健康的に生きるために! 心と身体の健康	保健師・オフィス宮木代表 宮木和代
1 月 25 日	知ってよ!「社協」 社会福祉協議会ってナニモノ?	宝塚市社会福祉協議会
2 月 1 日	ボランティアは人の為?自分の為? お互いさまの関係を目指して	motto ひょうご事務局長 栗木 剛
2 月 15 日	知らなかった宝塚の歴史 古墳時代から近代まで	考古学歴史研究者 直宮憲一
2 月 29 日	障害(しょうがい)って身体にあるの? 一緒にお話しませんか?	アイエルセンター
3 月 14 日	バスで巡る宝塚 知ってる?知らない?こんな場所	市内各施設
3 月 21 日	さて、これからの展望は開けましたか? 講座のまとめ・閉講式	桃山学院大学非常勤講師 佐瀬美恵子
活動体験	期間中に①地域活動(市内各地域の活動)②ボランティア活動(ボランティアグループにて)を各 1 回体験	

■主催 宝塚市地域福祉課 ■後援 宝塚市社会福祉協議会 ■運営 NPO いきいきシニアゼミナール

【昨年度の講座風景】



白瀬の自然

「エノコログサ」

多分、どなたもが普通に見ることの多い草でしょう。

手元の植物図鑑には「エノコログサ(ネコジャラシ)」と記されていました。イネ科エノコログサ属の植物です。

犬の子草の意味でその穂が犬の尾に似ていること「犬っこ草」が転じてこの名前になったとされています。

各地の平野に生える 1 年草で背丈は 40 cm~70 cm くらいです。全体緑色で茎は束生です。

直立し茎部で分岐し茎部は高いのが特徴です。



一般的に食用とはとらえられていませんが、あわの原種であることから食用に使えるようです。基本的に穀物ですので、粟や他の穀物と同様に食用になります。

エノコログサは駆除をしなければ庭や道ばた、海岸、野原、河原などどこにでも生えるので目にしたことがないという方はいないと思います。

「ネコジャラシ」

もう一度名前に帰りますと、漢字で「狗尾草」と表記され、穂が狐の尻尾のようにも見え、英語では「Fox tail Grass」とも呼ばれています。

「猫じゃらし」という呼び方は、この特徴的な穂をネコの前で動かすとよくじゃれつくことから付けられた呼び方です。

一般的な雑草で取り上げなかったのですが名前など面白いいわれがあるのですね。

【編集後記】

8 月 1 日からの 1 週間は「子どもと皆のラジオ体操会」の開催期間でした。連日 35 度をこす猛暑が続きましたが、元気な子ども達に会え、大人も元気をもらえたようです。色々な世代の方々がお会いできていいですね。

今月は蝶と花という自然を題材とした投稿がありました。さすが白瀬川両岸地域の自然との関わり方の深さを再認識しました。四季折々にふれあう花鳥風月を大事にしたいと思います。

8 月に、グリーンハイツさんの大きなイベント「名曲コンサート」と「夏まつり」が続いて実施されました。実施される担い手がおられることを羨ましく思いました。

防災や消防訓練などいざという時に備えたテーマの記事が揃いました。「HUG」という語句も出てきました。英語かと思いきや「避難所」「運営」「ゲーム」をアルファベットにした日本語だったのですね。

今年も「地域デビュー応援講座 ぶか塾」の募集が始まります。受講資格が 60 歳から 75 歳の幅に広がりました。有資格の方は是非応募して下さい。

(S)